中学地理プリント（基礎確認）
日本の資源と産業 No.17

名前

得点 ／16

1回目　2回目

1 製品の素材を加工して部品を作り、それを組み立てて製品を完成させるタイプの工業を何という？
① 資源型　② エネルギー型　③ 素材型　④ 加工組立型

2 京浜工業地帯において、東京都と接しており、横浜港などの重要な港湾を持つ県はどこ？
① 神奈川県　② 兵庫県　③ 福岡県　④ 愛知県

3 自然の海や川で魚を捕るのではなく、人の手で育ててから収穫する手法を何という？
① 遠洋漁業　② 栽培漁業　③ 養殖業　④ 沖合漁業

4 火山の地下にあるマグマの熱を利用して発電する方法を何という？
① 風力発電　② 地熱発電　③ 太陽光発電　④ バイオマス発電

5 日本の栽培漁業において、沿岸部で盛んに増殖が行われている代表的な高級魚を何という？
① マダイ　② カツオ　③ スルメイカ　④ サンマ

6 生産された作物を大都市などの消費地へ流通させるために経由する、卸売の拠点となる場所を何という？
① 工場　② 農協　③ 市場　④ 倉庫

7 旬の時期以外にも出荷量を安定させるため、ガラスやビニールハウスなどを使って栽培することを何という？
① 稲作　② 酪農　③ 畑作　④ 施設園芸農業

8 関東地方から九州にかけて、日本の製造業が集中している沿岸地域を何という？
① 中央高地　② 太平洋ベルト　③ 北九州工業地帯　④ 日本海側

9 日本企業がコスト削減を目的に生産拠点を海外へ移転した結果、国内の産業が衰退してしまう現象を何という？
① 産業の空洞化　② 貿易摩擦　③ 現地生産　④ 直接投資

10 貿易摩擦を解消するために、日本企業が消費地の近くに工場を建設して生産を行うことを何という？
① 輸出拡大　② 輸入制限　③ 現地生産　④ 委託生産

11 温暖な気候を利用して、通常よりも早く野菜を収穫する栽培方法に最も適している地域はどこ？
① 日本海側　② 中央高地　③ 瀬戸内側　④ 太平洋側

12 長野県に位置し、夏に涼しい気候を生かしたレタスなどの生産が盛んな高原地帯はどこ？
① 濃尾平野　② 野辺山高原　③ 宮崎平野　④ 高知平野

13 稚魚や稚貝を人の手で育ててから海に放流し、成長してから捕獲する手法を何という？
① 沖合漁業　② 養殖業　③ 栽培漁業　④ 遠洋漁業

14 大都市の消費者に新鮮な野菜を届けるため、都市の近隣で行われる農業を何という？
① 近郊農業　② 促成栽培　③ 企業的農業　④ 抑制栽培

15 日本企業が海外の工場建設や現地法人設立のために資金を投入することを何という？
① 間接投資　② 公的融資　③ 証券投資　④ 直接投資

16 1985年に先進5か国がドル安・円高へ誘導することに合意した出来事を何という？
① ブレトンウッズ協定　② プラザ合意　③ スミソニアン協定　④ ルーブル合意

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「日本の資源と産業」のプリント一覧がひらきます